

平成29年度 生活環境部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区 分	29年度当初要求額	28年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	9,001,307	9,658,924	△ 657,617	△6.8%

I 要求のポイント

安心

1 おおいたうつくし作戦の推進

【基本方針】

本県の豊かな天然自然の保全と活用を図るため、ユネスコエコパークの登録やジオパークの取組を推進するとともに、県民が自然とふれあう機会の充実を図ります。

廃棄物の減量化・再資源化の向上を図るとともに、平時からの災害廃棄物処理体制を構築するため、焼却残さ等のセメント原料化をはじめとした資源循環を推進します。

(1) 豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの登録を推進するとともに、情報発信を強化します。

姫島・豊後大野両ジオパーク活動を持続可能なものとするため、再認定審査への対応を支援します。

快適な自然体験の機会を充実させるため、国立公園満喫プロジェクト等により、県内の自然公園の施設整備を推進します。

(2) 循環を基調とする地域社会の構築

最終処分場の延命化を図るため、市町村等からセメント工場への廃棄物の搬入体制を整備するとともに、循環産業を牽引する企業を育成します。

河川の水環境の保全を図るため、流域住民等が主体となった河川保全活動を促進します。

(3) すべての主体が参加する美しく快適な県づくり

うつくし作戦を県民に波及させるため、商店街と連携して環境保全の取組を情報発信するとともに、国民文化祭等の行事を環境の視点からおもてなしする態勢を構築します。

2 安全・安心を実感できる暮らしの確立

【基本方針】

ホテル・旅館や飲食店の衛生水準の向上を図るとともに、食品衛生検査体制を充実し、海外への食肉輸出を下支えします。

人と動物が共生する社会の実現に向け、殺処分減少に向けた動物愛護精神の醸成を図るとともに、動物愛護拠点づくりを推進します。

(1) 食の安全・安心の確保

インバウンド対策として、大型ホテル・旅館等におけるHACCPの導入を推進するとともに、HACCPの考え方に基づく衛生管理体制の普及を図ります。また、県畜産公社が整備した新と畜場の対米輸出認定を支援します。

(2) 動物愛護の推進

動物愛護教育や犬猫の譲渡等の中心的機能を担う動物愛護拠点施設の整備を大分市と共同で推進します。

3 危機管理体制の充実（防災力・防災機能の強化等）

【基本方針】

南海トラフ巨大地震など大規模災害に備え、熊本地震の検証結果を踏まえた、より実効性のある防災・減災対策を推進します。

（1）大規模災害等への即応力の強化

熊本地震の検証結果を踏まえ、災害対策本部の円滑な運用のためのスペースや資機材を確保するとともに、応急対策業務が迅速かつ確に実施できるよう、防災映像システムの高度化を図ります。

市町村の防災力強化を図るため、訓練による実践力の養成や市町村業務継続計画（BCP）の早期策定を支援します。

大規模災害時に各県防災ヘリの円滑な受入れができるように、県央飛行場の機能を再検証し、通信設備等を整備します。

（2）災害に強い人づくり、地域づくりの推進

大規模地震発生時の被害軽減と県民の安全・安心の確保を図るため、自主防災組織等が行う防災・減災活動や地域住民等が行う避難所運営訓練などを支援します。

災害時にボランティアの力が十分に発揮できるよう、災害ボランティアセンターの機能強化を図ります。

活力

4 男女が共に支える社会づくりの推進

【基本方針】

女性の活躍推進及び男女が共に働きやすい社会の実現を図るため、出産や育児等で離職した子育て中の女性の再就職等を支援する体制づくりを推進します。

（1）女性の活躍推進と男女共同参画社会の構築

女性活躍推進宣言を行う企業の増加に向けた取組や就職や子育ての相談・支援にワンストップで応じる体制づくりを推進するとともに、働きたい女性のための無料託児サービスを拡充します。

発展

5 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

【基本方針】

私立学校の児童生徒一人ひとりの能力や適性に応じた私学教育の充実を支援します。

ひきこもりやニート等就労等社会的自立に困難を抱える若者とその家族を支援するため、支援体制の充実を図ります。

（1）信頼される学校づくりの推進

私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校経営の健全性確保のため、私立学校を運営する学校法人に対し、運営費を助成します。

（2）青少年の健全育成

青少年の総合相談窓口及び支援ネットワークを充実強化するとともに、コーディネーターを新たに配置し、各種支援団体等のつながりを強化します。

青少年の自発的な地域社会への参加を促すため、高校生が中心となったグループが行う地域づくりを支援します。

II 事業体系（県政推進指針）

1 安心 ー健やかで心豊かに暮らせる安心の大分県ー

（4）おおいたうつくし作戦の推進

①豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造

— ユネスコエコパーク推進事業	6,508
— おおいたジオパーク推進事業	20,000
— 新 自然公園整備推進事業	120,629
— 新 生物多様性保全推進事業	18,536

②循環を基調とする地域社会の構築

— 新 循環社会構築加速化事業	70,264
— 新 ひろがる水の環支援事業	9,579

③すべての主体が参加する美しく快適な県づくり

— おおいたうつくし作戦推進事業	26,975
------------------	--------

（5）安全・安心を実感できる暮らしの確立

①食の安全・安心の確保

— 新 インバウンド・エクスポート衛生管理支援事業	4,543
— HACCP推進事業	2,476

②動物愛護の推進

— 新 動物愛護拠点施設建設事業	336,844
------------------	---------

（6）人権を尊重し共に支える社会づくりの推進

①人権を尊重する社会づくりの推進

— DVのない社会づくり推進事業	10,401
— 人権啓発推進事業	21,593

（7）地域社会の再構築

①ネットワーク・コミュニティの構築

— 新 安全・安心な水道推進事業	35,727
------------------	--------

（8）多様な県民活動の推進

①未来を担うNPOの育成と協働の推進

— 地域を担うNPO協働モデル創出事業	25,185
---------------------	--------

（9）危機管理体制の充実（防災力・防災機能の強化等）

①大規模災害等への即応力の強化

— 新 災害対策本部等機能強化事業	48,801
— 新 市町村防災力強化支援事業	4,181
— 防災情報伝達体制整備事業	357,548
— 新 大規模災害即応力強化対策事業	23,940
— 原子力防災対策推進事業	2,377

②災害に強い人づくり、地域づくりの推進

— 新 市町村避難所運営等支援事業	1,687
— 新 地震・津波対策加速化支援事業	100,000
— 災害ボランティアセンター運営支援事業	10,918

2 活力 ーいきいきと働き地域が輝く活力ある大分県ー

（3）男女が共に支える社会づくりの推進

①女性の活躍推進と男女共同参画社会の構築

— 女性の活躍推進事業	34,804
-------------	--------

3 発展 一人を育み基盤を整え発展する大分県

(1) 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

①信頼される学校づくりの推進

私学振興費	3,435,786
私立高等学校等就学支援事業	1,567,516

②青少年の健全育成

青少年自立支援対策推進事業	26,543
新 青少年地域アクションチャレンジ事業	3,121

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成29年度 生活環境部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a13000@pref.oita.lg.jp (生活環境部生活環境企画課)

平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：生活環境部）

（単位：千円）

事業名	平成29年度 当初要求額 〔平成28年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 ユネスコエコパーク推進事業	6,508 (3,221)	自然と共生した地域振興を目指し、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの登録を推進するとともに、祖母・傾地域の豊かな環境保全のための研究・活動を推進する。また、国内外への情報発信を強化する。	自然保護推進室
2 おおいたジオパーク推進事業	20,000 (20,000)	姫島・豊後大野両ジオパーク活動を持続可能なものとするため、広く県民に対するジオパークの情報発信を行うとともに、再認定審査に向けた対応を強化する。	自然保護推進室
③ 3 自然公園整備推進事業	120,629 (0)	安全で快適な自然とのふれあいを推進するため、国立公園満喫プロジェクト等により、県内の自然公園の施設整備を推進する。 ・国立公園 大船山避難小屋、赤川久住山線、長者原園地 ほか ・国定公園 岳切溪谷キャンプ場、祖母傾登山道	自然保護推進室
③ 4 循環社会構築加速化事業	70,264 (0)	廃棄物の減量化・再資源化の向上、平時からの災害廃棄物への処理体制を構築するため、セメント工場への廃棄物搬入体制を整備するとともに、排出抑制、再生利用等のための施設整備や調査研究に対し助成する。	廃棄物対策課
③ 5 ひろがる水の環支援事業	9,579 (0)	河川の水環境の保全を図るため、4河川（筑後川、大分川、大野川、犬丸川）で設立された流域会議の自立化を支援するとともに、「つながる！豊かな水キャンペーン」等を通じて、保全活動の連携強化を図る。	環境保全課
6 おおいたうつくし作戦推進事業	26,975 (15,677)	おおいたうつくし作戦を県民に波及させるため、うつくし推進隊等の拡大や連携強化の支援を行うとともに、商店街と連携して環境保全の取組を情報発信する。	うつくし作戦推進課
⑦ 7 インバウンド・エクスポート衛生管理支援事業	4,543 (0)	大型ホテル・旅館におけるHACCPの導入を推進するとともに、HACCPの考え方に基づく衛生管理体制の普及を図る。また、食肉輸出を下支えするため、と畜場の衛生管理状況の確認検査等を実施する。	食品安全・衛生課
③ 8 動物愛護拠点施設建設事業	336,844 (0)	犬猫の譲渡を推進し、動物愛護の啓発・教育を充実させるため、新しい動物愛護の拠点施設を大分市と共同で設置する。 ・実施内容 建設予定地の土地・建物の購入、実施設計、地質調査など	食品安全・衛生課
③ 9 災害対策本部等機能強化事業	48,801 (0)	災害対策本部等が効果的に機能し、応急対策業務を迅速かつ的確に実施するため、熊本地震の検証結果等を踏まえ、県庁防災体制を強化する。	防災危機管理課
⑦ 10 市町村防災力強化支援事業	4,181 (0)	市町村の防災力強化を図るため、災害対応力を養成する訓練の企画立案や実践を支援するとともに、市町村業務継続計画（BCP）の早期策定を促進する。また、災害時の情報共有を図るため、情報連絡員や災害時緊急支援隊対象とした合同研修を実施する。	防災対策室

平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：生活環境部）

（単位：千円）

事業名	平成29年度 当初要求額 〔平成28年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
11 特 大規模災害即応力強化対策事業	23,940 (0)	熊本地震を踏まえ、緊急消防援助隊のヘリベースとなる防災航空隊基地（県央飛行場）の機能を再検証し、通信設備等を整備する。	消防保安室
12 特 市町村避難所運営等支援事業	1,687 (0)	市町村の避難所運営の実践力を高めるため、防災士や自主防災組織、市町村職員を対象とした避難所運営の体験訓練等を実施し、避難所運営マニュアルの策定を促進する。	生活環境企画課
13 特 地震・津波対策加速化支援事業	100,000 (0)	大規模地震発生時の被害軽減と県民の安全・安心の確保を図るため、自主防災組織等が行う防災・減災活動や地域住民等が行う避難所運営訓練などへの支援を行う市町村に対し助成する。	防災対策室
14 災害ボランティアセンター運営支援事業	10,918 (2,525)	災害時にボランティアの力が十分に発揮できるよう、災害ボランティアセンターの機能強化を図る。 【新】災害ボランティアセンター運営リーダー研修の実施 【新】被災者ニーズを災害ボランティアにつなぐシステムの構築	県民生活・男女共同参画課
15 女性の活躍推進事業	34,804 (18,576)	女性が活躍できる社会を実現するため、女性活躍推進宣言を行う企業の拡大に取り組むほか、女性の就労やスキルアップを支援する。 ・女性が輝くおおいた推進会議、トップセミナーの開催 【特】働きたい女性のための無料託児サービスを県内全域で提供	県民生活・男女共同参画課
16 私学振興費	3,435,786 (3,435,786)	私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校経営の健全性確保のため、私立学校を運営する学校法人に対し、運営費を助成する。	私学振興・青少年課
17 青少年自立支援対策推進事業	26,543 (20,814)	ひきこもりやニート等、社会的自立に困難を抱える若者とその家族を支援するため、相談窓口及び支援ネットワークを充実強化する。併せて、新たにコーディネーターを配置し、各種支援団体等のつながりを強化する。	私学振興・青少年課
18 特 青少年地域アクションチャレンジ事業	3,121 (0)	青少年の自発的な地域社会への参加を促すため、高校生が中心となったグループが行う地域づくりを支援する。	私学振興・青少年課

※ 〔新〕は「新規事業」、〔特〕は「おおいた創生加速枠事業」

平成29年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：生活環境部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	28年度 当初予算額
1 うつくし作戦 推進課	防災拠点再生可能エネルギー導入事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成24～28年度の5か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	115,766
2 自然保護推進 室	おおいた生物多様性保全 ・普及啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成22～28年度の7か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 事業効果等を検証し、「生物多様性保全推進事業」に組み替えて要求 	8,181
3 自然保護推進 室	新たな環境保全の仕組み づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の単年度事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 事業効果等を検証し、「生物多様性保全推進事業」に組み替えて要求 	1,175
4 自然保護推進 室	魅力ある景観づくり推進 事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成25～28年度の4か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	10,000
5 私学振興・青 少年課	私立学校施設耐震化促進 事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度から28年度までの事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	44,519
6 食品安全・衛 生課	食肉検査体制高度化事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～28年度の2か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	21,591
7 環境保全課	水環境保全活動ネットワ ーク化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度から28年度までの事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	2,700
8 環境保全課	石綿健康被害救済金拠出 事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度から28年度までの事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	13,960
9 環境保全課	環境放射線緊急時モニタ リング体制強化事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	998
10 環境保全課	豊かな水環境創出事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 事業効果等を検証し、「ひろがる水の環支援事業」に組み替えて要求 	9,973
11 防災危機管理 課	広域防災拠点設備等整備 事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27～28年度の2か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	156,446
12 防災危機管理 課	大規模災害対策連携強化 事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の単年度事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 	11,939
13 防災対策室	地震・津波対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26～28年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 事業効果等を検証し、「地震・津波対策加速化支援事業」に組み替えて要求 	200,000

平成29年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：生活環境部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	28年度 当初予算額
14 消防保安室	防災ヘリコプター更新事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27～28年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止 	1,437,695